

1. 件名：特定原子力施設の実施計画の審査等に係る技術会合に係る面談（固体廃棄物）

2. 日時：令和5年10月26日（木）16:00～17:45

3. 場所：原子力規制庁4階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、元嶋専門職

大辻管理官補佐（テレビ会議システムによる出席）

長官官房

技術基盤グループ 放射線・廃棄物研究部門

青木主任技術研究調査官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 2名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、今回の特定原子力施設の実施計画の審査等に係る技術会合（以下「技術会合」という。）に向けて、福島第一原子力発電所における瓦礫類の管理状況について資料に基づき説明を受けた。
- 原子力規制庁は、上記について確認するとともに、以下コメントした。
 - ✓ 福島第一原子力発電所における瓦礫類の分析の対応状況について、技術会合の資料として説明ができるよう準備を進めること。
 - ✓ 福島第一原子力発電所における瓦礫類の管理状況とそれを踏まえた濃度管理への移行の考え方について、その妥当性を議論できるような形に整理した上で説明すること。
- 東京電力から、原子力規制庁からのコメントについて、検討の上、対応していく旨回答があった。

6. 資料

- 1F 固体廃棄物（瓦礫類）の管理状況について